



2019年9月発行 NO. 4 4

《編集・連絡先》

広島市地球温暖化対策地域協議会

[事務局] 広島市環境局温暖化対策課

広島市中区国泰寺町一丁目6番34号

TEL 082-504-2185

FAX 082-504-2229

E-mail: ondanka-t@city.hiroshima.lg.jp

「2019 ひろしま温暖化ストップ!フェア」 開催報告

「2019 ひろしま温暖化ストップ!フェア」を7月26日11時から16時の間、紙屋町シャレオ中央広場において開催しました。昨年は、西日本豪雨災害のため中止しました。紙屋町シャレオ中央広場においての開催は今回で6回目になります。毎年、いろいろと工夫を加えながら実施していますが、今年は広島東洋カープのマスコットキャラクターのスライリーにも来ていただいて、来場者との写真撮影を企画しました。



ステージイベントでは、広島市消防音楽隊のミニコンサート、スライリーとの写真撮影会(3回)、広島市江波山気象館による科学実験(2回)、太極拳同好会などでこによる太極拳入門、ザ・キングズ・オブ・ディキシーランドによるミニコンサートなど、通路を行く市民の関心を惹きつけるように工夫しました。



来場者は約2,800人でした。広島市地球温暖化対策地域協議会では、省エネ相談と自転車走行に関する交通ルールクイズ、各出展ブースを観て聴いて回るクイズラリーによって会場を盛り上げました。

また、今回初めて来場者にイベントに関するアンケートを実施しました。その結果の概要を紹介します。

①今回のイベントについて、どのようにして知れたか？

・ たまたま通りかかって

56%



- ・広報紙「市民と市政」を見て 10%
- ・チラシを見て 8%

②参加された感想は？

- ・環境関係の情報が得られた 46%
- ・楽しかった 36%
- ・ステージイベントがよかった 17%

③どなたとこられたか？

- ・一人 54%
- ・子どもと参加 21%
- ・友人と参加 11%

④今後のイベント開催に対して、ご意見やご感想

- ・小学生向けに、広く広報したら子供と来られたかもしれません。
- ・クイズしながら勉強できていいイベントだと思います。
- ・子供もつれてきたらよかったと思いました。
- ・このようなイベントを多くいろんな場所でやって広めていって欲しいです。
- ・とても勉強になり、環境を守る行動をとりたと思いました。未来の子供のために……
- ・ステージ前の椅子をもう少し増やしたらよいのでは。学校や保育園の主催のブースを設けたらどうか
- ・もう少しいろいろな体験ができるといいなと思いました。楽しかったです。
- ・難しい話かと思ったらイベント感があって楽しかった。
- ・省エネのことが知れてよかった。実践してみようと思います。

……………等々、皆さんからのご意見・ご感想を多くいただきました。

来年度のイベント実施にあたって、早くチラシなどを作成し、夏休みに入った家族連れで来場してもらえるように企画したいと思います。



7月から9月の活動

○イベント WG・家庭・消費者 WG・ecoちゃり WG合同

- ・7月26日 温暖化ストップフェア
(紙屋町シャレオ中央広場)

○教育・学習 WG:

- ・小学校への出前授業
7月17日 段原小学校 (南区)
- ・公民館等の出前講座
8月7日 宇品公民館 (南区)
子供向けに講座・工作実施

○役員会:

- 9月24日 令和2年度事業計画検討

活動詳細レポート

「段原小学校出前授業」

段原小学校の4年生2クラス55名を対象として、地球温暖化出前授業を実施しました。

地球の温暖化が進行しており、温度上昇を2℃未満に抑えるための取組みが大切であること。そして、私たちが今後取り組まなければいけないのは2点あります。一つは、「二酸化炭素を出さない、減らす」ことで、自然エネルギーや森林を増やすことが大切です。もう一つは、「温暖化に備える」ことで、具体的には暑い中でもおいしくできるお米を開発したり、鶏が夏バテしないように栄養剤を与えることなどですと、説明しました。今回の講座で、より理解が深まったとの評価をいただきました。



「宇品公民館出前講座」

宇品公民館において、子供向けの地球温暖化出前講座及びエコ工作を実施しました。

参加人数は、15人でした。

地球温暖化の講座説明で地球温暖化が進んだ未来の様子などの説明や、無駄な照明は消しておくなどできるだけCO₂を出さないことが大切であると話をし、約1時間みんな真剣に聞いていました。引き続いてエコ工作では、ペットボトルを使ったエアーガンづくりに挑戦しました。全員が滞りなく作品を完成させることができました。



「ひろしまバスまつり」

9月22日に開催予定でした「第21回ひろしまバスまつり」は、台風の接近により中止になりました。

これからの活動予定

○教育・学習 WG:

- ・ 小学校への出前授業

10月4日 翠町小学校 (南区)

11月8日 上温品小学校 (東区)

○イベント WG ・ 家庭・消費者 WG 合同

- ・ 10月13日 10時～14時30分

広島市環境局中工場

第16回エコロジーマーケット

-環ッハッハ in よしじま- への参加

○協議会施設見学会

- ・ 10月25日 大崎クールジェンの施設見学
中国電力と電源開発が共同出資する大崎クールジェンの施設見学を計画しています。

温暖化対策でCO₂を資源と位置付けて、大

崎上島町の石炭火力発電所で排出するCO₂を分離、回収する研究設備の見学です。

○家庭・消費者 WG

- ・ 11月2日 可部公民館まつり

省エネ相談実施

太陽光発電施設の紹介(22)

2014年6月から広島市の施設に導入されている太陽光発電施設を紹介してきました。(21施設)

今回からは「市有施設の屋根貸し」によって設置された太陽光発電施設を紹介していきます。

広島市では、太陽光発電の拡大を図るため、平成25年度と平成26年度に太陽光発電の事業者に対して、公募による市有施設の屋根や屋上の貸し出しを行いました。

屋根貸しによって太陽光発電設備を設置された9つの施設から、今回は伴福祉センターを紹介します。

1. 設置場所：広島市安佐南区
2. 発電事業者：(株)木下エネルギーパーク
3. 発電出力：14.9kW
4. 発電開始時期：平成28年3月



(伴福祉センター 外観)



(太陽光発電施設)

伴福祉センターの入り口部分の壁には、モニターが設置してあり、現在の発電量・消費量・ピーク発電kWのほか、日報・月報・年報も表示するようになっていました。



(モニター表示)

リーダー推進員研修への参加

9月5・6日、松江市において中国・四国ブロック合同推進員研修会が開催されました。今回のテーマは、「掘り起こせ！！サステナブルな地域活動」～持続可能な地域づくりに向けて～でした。

参加者は、中四国9県から推進員48名、スタッフ23名、計71名が集まりました。研修は、ミニレクチャーとして、講師からの説明の後にグループワークを行っていくという形式で進行了ました。

最終的には、二人が組になって、交互にインタビューをおこなって、相手の紹介記事をまとめるもので、見出しのつけ方から5W1Hを考えて作成します。そして、その活動がSDGsの17の目標のうちどれに該当するかと関連付けて完成です。完成したシートは張り出して、皆で読んで評価等のコメントを貼り付けました。今後の情報誌作成にも参考となる充実した研修に参加させていただきました。

(参加者：新宮原)



次号(45号)の掲載予告

12月末発行予定

- ・ エコロジーマーケット-環ッハッハ in よしじま-(10/13)の報告

協議会活動参加へのお誘い

協議会では、学校への出前授業や公民館等への出前講座、各種イベントに参加して省エネ相談などを行っております。

この活動においては、昨年から広島市で実施されています「広島市高齢者いきいき活動ポイント事業」の対象になっております。

温暖化は私たち「みんなの問題」。私たちとともに温暖化防止活動に取り組みましょう。協議会では、あなたの参加を待っています。

編集後記

第44号はいかがでしたか。載せてほしい情報やご意見などをお寄せください。お待ちしております。

E-mail:ondanka-t@city.hiroshima.lg.jp